

音楽科 学習の手引き（シラバス）

1 音楽科で身に付けたい力（目標）

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（1）曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

- ・音楽の雰囲気や表情、味わいなどを感じ取りながら、自己のイメージや感情と音楽の構造や背景などとの関わりを捉え、理解する
- ・人々の暮らしとともに音楽文化があり、そのことによって様々な特徴をもつ音楽存在していることを理解する
- ・思いや意図を表現する際に活用できる技能を身に付ける

（2）音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。

- ・表したい音楽表現について考え、どのように音楽で表現するかについて思いや意図をもつ
- ・曲想を感じ取りながら、その音楽の意味や価値などについて自分なりに評価しながら聴く

（3）音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

- ・進んで音楽に親しみ、音楽活動を楽しむとともに、音や音楽への興味・関心をもつ

2 学校での学習の進め方

（1）授業の進め方

授業の最初に本時の目標を説明します。その1時間で身に付けてほしいことや、中心となる課題を出します。

様々な活動を通して、本時の目標が達成できるようにします。個人で取り組むものもあれば、協力して取り組むものもあります。

授業の最後に授業カードを使って個人で振り返りをします。目標の達成状況や次回の課題をまとめます。

【授業に必要なもの】

- ・教科書2冊
- ・大学ノート
- ・アルトリコーダー
- ・音楽ファイル
- ・コーラス フェスティバル
- ・筆記用具

（2）授業の受け方

- ・本時の目標を理解した上で、授業に臨む。
- ・自分の感じたことを、出来るだけ表現できるようにする。
- ・グループやパートでの活動は、お互いに意見を出し合いながら協力して進める。
- ・聞く（聴く）、話す、演奏する、のメリハリをつける。
- ・自分にあった目標をもち、諦めずに取り組む。

3 評価の観点・方法

(1) 知識・技能・・・筆記試験、実技試験、取り組み方、プリント など

- ①曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。
- ②創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。

(2) 思考・判断・表現・・・プリント、取り組み方、筆記試験 など

- ①音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。

(3) 主体的に取り組む態度・・・授業カード、取り組み方、プリント、筆記試験 など

- ①音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 授業の年間計画

月	第1学年(45)	月	第2学年(35)	月	第3学年(35)
4	校歌 変声期について	4	夢の世界を	4	花
5	鑑賞「春」	5	鑑賞「フーガト短調」	5	鑑賞「ブルタバ」
6	浜辺の歌 アルトリコーダー 「喜びの歌」 合唱祭 課題曲	6	アルトリコーダー 「アニーローリー」 合唱祭 課題曲	6	アルトリコーダー 「ふるさと」 合唱祭 課題曲
7	合唱祭 自由曲	7	合唱祭 自由曲	7	合唱祭 自由曲
10	赤とんぼ	9	夏の思い出	10	帰れソレントへ
11	鑑賞「魔王」 アルトリコーダー 「オーラリー」	11	鑑賞「アイダ」 サンタ ルチア	11	鑑賞「能」
12	鑑賞「六段の調」	12	アルトリコーダー 「きらきら星」	12	アルトリコーダー
1	三送会 合唱曲 創作活動	1	鑑賞「勸進帳」	1	鑑賞「諸民族の音楽」
2	鑑賞「越天楽」	2	三送会 合唱曲	2	三送会 合唱曲
3	卒業式 合唱曲	3	卒業式 合唱曲	3	卒業式 合唱曲